



(本発表のお問い合わせ先)  
保健予防課  
広報資料取扱主任: 須藤 雅敏  
電話 087-813-0163

## 【市長定例記者会見】 新型コロナウイルスワクチンの令和5年春開始接種について

今月7日、国において、来年度の接種方針が決定しましたので、本市における令和5年春開始接種の接種券の発送時期、予約・接種開始日及び接種体制等について、お知らせするものです。

### 1. 高松市におけるオミクロン株対応ワクチンの接種状況(令和5年3月23日(木)時点)

接種済み者数: 168,961人  
人口: 424,414人(令和4年1月1日現在)  
人口比: 約39.8%

### 2. 国の来年度の接種方針(全体スケジュールは別紙のとおり)

接種時期	対象者	使用ワクチン
春開始接種 (5/8～8月)	重症化リスクが高い者など (65歳以上、基礎疾患を有する者、医療従事者等)	オミクロン株対応ワクチン
秋開始接種 (9～12月)	追加接種が可能な全ての者 (初回接種を終えた5歳以上)	国において検討中

○特例臨時接種期間は、令和6年3月末まで1年間延長

○来年度も、接種費用は自己負担なし

○昨年秋(9月)から実施の12歳以上を対象としたオミクロン株対応ワクチン接種は、5月7日をもって終了

### 3. 本市における春開始接種のスケジュール等

○接種券の発送: 4月25日(火)～28日(金) (郵便局への投函は4月24日(月))

※接種券は、秋開始接種を見据えて、追加接種が可能な全ての方(昨年秋から実施の、オミクロン株対応ワクチン接種を終えた方: 約16万人)に発送

○予約開始: 4月28日(金)

○接種開始: 5月8日(月)

○接種体制: 個別接種(市内〇の協力医療機関)

《予約方法》

・オンライン予約 <https://vaccines.sciseed.jp/takamatsu-city/login>

・コールセンター TEL0120-525-207

・医療機関への電話予約(一覧は、4月下旬(予約開始前)に市ホームページに掲載)

### 4. その他(窓口の変更)

市役所本庁舎11階の接種本部の移転に伴い、4月から、接種券の再発行・接種証明書の発行窓口が変更

《4月以降の発行窓口》

高松市保健所内新型コロナウイルスワクチン接種本部(桜町一丁目10番27号)

※問合せ先は、高松市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(Tel0120-525-207 ※4月以降も変更なし)

(本発表のお問い合わせ先)  
都市計画課デジタル社会基盤整備室  
広報資料取扱主任：今田 敦  
電話：839-2455

## 【市長定例記者会見】 デジタル田園都市国家構想推進交付金(TYPE3)事業 高松スマートシティ地図&APIのサービスを開始します

本市では、本年度6月に採択されたデジタル田園都市国家構想推進交付金（TYPE3）事業として、「地理空間データ基盤」の整備を進めておりましたが、今月31日よりオープンデータとして活用できるデジタルマップ「高松スマートシティ地図&API」のサービスを開始いたします。

また、昨年10月末にリリースした、地理空間データのデジタルマップをWEB上で活用できる仕組みを利用した防災アプリケーション「たかまつマイセーフティマップ」のサービスについて、官民連携基盤FIWAREから水位/潮位データを連携するなど、同日付で、機能拡充を実施します。

**1 配信開始日** 令和5年3月31日

**2 サービス概要** **高松スマートシティ地図&API** ▶ **たかまつマイセーフティマップ**

- ・ベクトルタイル技術を活用
- ・高速かつ軽快な表示
- ・機械判読可能な地図
- ・APIを活用したアプリケーション開発が可能

- ・デジタルデータを活用した災害情報の表示
- ・周辺位置情報（避難所等）の表示
- ・水位/潮位、避難所情報を表示



**3 利用方法** 下記リンクまたはQRコードからアクセス（31日から閲覧・利用できます）



高松スマートシティ地図  
<https://map.takamatsu-fact.com/>



たかまつマイセーフティマップ  
<https://safetymap.takamatsu-fact.com>

添付資料：地理空間データ基盤の取組／たかまつマイセーフティマップ概要

(本発表のお問い合わせ先)  
都市計画課  
広報資料取扱主任：國方 利美  
電話 087-839-2455

## 【市長定例記者会見】

# サンポートFACTプロジェクト社会実験2023を開始します！

新たな合意形成体である「サンポートエリアプラットフォーム」の活動として、エリアの各施設を結ぶ公共空間（JR高松駅駅前広場の一部）を活用し、にぎわいの創出や、空間開放に向けた一定のルールづくりを目的に、利活用者の募集やニーズ調査などを行う社会実験を開始します。

### 1 社会実験期間

令和5年（2023）6月1日（木）～ 令和6年（2024）3月31日（日）

終日 7：00～20：00 ※ただし、行政主催行事等で使用する日時を除く。

### 2 社会実験への応募条件等 ※詳しくは、下記の添付資料（募集要項）を確認してください。

#### (1) 応募資格

○香川県内に住所を有する人又は、団体であること

○社会実験の趣旨に賛同するとともに、公共性・公益性を理解し、にぎわいの創出に寄与する企画・運営を、責任をもって実施できること など

#### (2) 応募期間

令和5年（2023）4月3日（月）～ 令和6年（2024）1月18日（木）

#### (3) その他

○社会実験で実施する企画や、サンポートエリア内の様々なイベント情報について、「地理空間データ基盤」を活用した、Webアプリにより、一元的な情報発信を行う予定です。



添付資料：サンポートFACTプロジェクト社会実験2023募集要項.pdf

(本発表のお問い合わせ先)  
住宅・まちづくり推進室  
広報資料取扱副主任：高橋 淳  
電話 087-839-2136

## 【市長定例記者会見】

### マンション管理計画認定制度を開始します！

本年4月から、一定の基準を満たす適切な管理計画を持つ分譲マンションを認定する「マンション管理計画認定制度」の運用を開始するものです。

認定の取得により、区分所有者のマンション管理への意識が高く保たれることや、適切に管理されているマンションであると市場で評価されるほか、マンションの取得や共用部分のリフォームに当たり、住宅金融支援機構の金利優遇のメリットがあるものです。

#### マンション管理計画認定制度ってなに？

マンションの管理計画が一定の基準を満たす場合に、そのマンションの管理組合に対し、地方公共団体が適切な管理計画を持つマンションとして認定する制度です。

- ・ 有効期間：5年間（※更新する場合、有効期間内の申請が必要です。）

#### どうやって申請するの？

（公財）マンション管理センターで事前確認適合証の発行を受けてから、高松市に申請いただきます。



#### 認定されると、メリットがあるの？

- ★管理水準の維持向上が図られる！
- ★市場での評価が期待される！
- ★住宅金融支援機構の金利引下げ等が受けられる！

- 添付資料：
  - ・ 高松市の認定基準

- リンク：
  - ・ [http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/machidukuri/toshi/compact/yutakana/ecocity\\_up\\_nintei.html](http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shinotorikumi/machidukuri/toshi/compact/yutakana/ecocity_up_nintei.html)



(本発表のお問い合わせ先)

美術館美術課 広報資料取扱主任：毛利直子

電話：087-823-1711

【市長定例記者会見】

高松市美術館開館35周年記念

「フィンランドのライフスタイル～暮らしを豊かにするデザイン～」を開催します！



## 開催概要

展覧会名：高松市美術館開館35周年記念

フィンランドのライフスタイル～暮らしを豊かにするデザイン～

展覧会英名：Finnish Lifestyle. Design illuminates everyday life.

会期：2023年4月15日(土)～6月11日(日)

会場：高松市美術館(香川県高松市紺屋町10-4)

休館日：月曜日

開館時間：9:30～17:00(金・土曜日は19:00閉館/入室は閉館30分前まで)

観覧料：一般1,200円(960円)、大学生600円(480円)、高校生以下無料

※( )内は前売、20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて4月14日(金)まで販売(詳細な販売開始時期は各店舗へお問い合わせください。)

主催：高松市美術館

特別協力：スコープ

協力：アルテック、イッタラ、カウニステ、モノラボン(iwatemo)、世界文化社

後援：フィンランド大使館、フィンランドセンター、日本フィンランド協会

企画協力：キュレイターズ

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。

ご来場前に必ずホームページにて展覧会情報をご確認ください。

## 展覧会概要

森と湖の国フィンランド。人と自然との共生が世界で広く意識されはじめるよりも早く、20世紀初頭から、フィンランドの多くのデザイナーたちは、ものづくりにおいて自然との調和を重視してきました。昼間でも太陽が昇らない厳しい冬を快適に過ごすため、あるいは貴重な夏を楽しむために、デザインの中に明るさや柔軟さを取り入れ、人々の生活を向上させようとしてきたのです。

本展では、**アルヴァ・アアルト**(1898-1976)や、**アイノ・アアルト**(1894-1949)、**イルマリ・タピオヴァーラ**(1914-1999)、**カイ・フランク**(1911-1989)といった、時代を超えて今なお愛され続ける巨匠デザイナーや、**オイバ・トイッカ**(1931-2019)、**石本藤雄**(1941-)など、近年のデザイナーたちによる、家具や陶器、ガラス、テーブルウェア、テキスタイルなど、フィンランドの生活を彩る逸品約750点を紹介します。また、フィンランドデザインの流れを汲みながら日本で多様に展開するデザインの数々と、ヒンメリ、白樺細工といったフィンランドの手仕事、サウナ文化など、優れたデザインを生み出したフィンランドの暮らしも併せて紹介します。

※関連イベントは、添付チラシをご参照ください。

## 展示構成

フィンランドデザインの魅力を4つのセクションに分けて紹介します。

### セクション1 タイムレス | 時代を超えて 展示数約370点

シンプルで機能的、フィンランドのライフスタイルに欠かせないマスターピースたち

アルヴァ・アアルト  
アイノ・アアルト  
カイ・フランク  
サーラ・ホペア  
ティモ・サルパネーヴァ  
イルマリ・タピオヴァーラ

「北欧モダンデザインの父」と称されるアルヴァ・アアルトほか、5人の巨匠デザイナーを紹介。アアルトが図書館や療養所など建築物をデザインすると同時に、そこに置かれる家具やインテリアまでデザインしたように、彼らはジャンルを軽々と飛び越えながら様々なものを生みだしました。それら魅力あふれる仕事を作家毎に展示紹介します。

### セクション2 オーガニック | 自然とともに 展示数約380点

有機的な色とかたち、生活を彩るさまざまなモチーフたち

タピオ・ヴィルカラ  
ビルゲル・カイピアイネン  
石本藤雄  
オイバ・トイッカ  
ヨルマ・ヴェンノラ  
ルート・ブリュック

フィンランドデザインの魅力のひとつは、そこに自然の温かさが感じられるということでしょう。ここでは、花や鳥、自身の自然体験などをモチーフとした作品を中心に、6人の作家の約380点を紹介します。石本藤雄は日本人でありながら、フィンランドで30年以上テキスタイルデザイナー、陶芸家として活躍し、現在も愛媛県松山市で作陶を続け新作を発表しています。

### セクション3 日本におけるフィンランドデザイン

私たちの暮らしのなかで多様に展開するフィンランドデザイン

スコープ SCOPE  
カウニステ KAUNISUTE FINLAND  
イワテモ IWATEMO

廃番になった名品を独自の視点で復刻、特別注文する「スコープ」。日本人とフィンランド人、二人のクリエイターが立ち上げたテキスタイルブランド「カウニステ」。岩手の工房とフィンランド人のデザイナーとをつなぐ「イワテモ」。三者三様のフィンランド愛に満ちた取り組みを紹介します。

### セクション4 伝統的な手仕事、文化

私たちが共感できるフィンランドのモノ・コト

白樺の皮を編んでつくる**白樺細工**、フィンランドの代表的な織物**ピルタナウハ**、麦わらをつないでつくる**ヒンメリ**など、フィンランドの伝統工芸品を展示。また、フィンランドの人々の生活に欠かせない**サウナ**を映像で紹介しします。

## 広報用図版

※掲載時には必ずクレジットをご記載ください。

※文字載せはご遠慮ください。

※トリミングは、作品が欠けない範囲でお願いします。

※web掲載の際は、必ずコピーガードをかけてください。コピーガードができない環境では、ポスター画像⑧⑨をご使用ください。



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨

### 図版クレジット

① アルヴァ・アアルト《41 アームチェア パイミオ》オリジナルデザイン1932年、アルテック © Artek

② アルヴァ・アアルト《スツール 60》オリジナルデザイン1933年、アルテック  
スコープ蔵、撮影：八田政玄、画像提供：世界文化社

③ アイノ・アアルト《タンブラー&ショットグラス「ボルゲブリック」》オリジナルデザイン1932年、カルフラ/イッタラ  
スコープ蔵、撮影：八田政玄、画像提供：世界文化社

④ ビルゲル・カイピアイネン《ウォール・プレート（果物）》1960-70年代、アラビア  
スコープ蔵、撮影：八田政玄、画像提供：世界文化社

⑤ フォルムデザイン：カイ・フランク、絵付：ライヤ・ウオシッキネン《カップ&ソーサー「リーキンクッカ（孔雀）》  
オリジナルデザイン1952年/1960年/1961年、アラビア、個人蔵、撮影：田島昭、画像提供：キュレイターズ

⑥ 石本藤雄《レリーフ「陶の花」》2013年、アラビア、スコープ蔵、撮影：田島昭、画像提供：キュレイターズ

⑦ 白樺細工、個人蔵、撮影：八田政玄、画像提供：世界文化社

⑧ ※クレジット不要：展覧会ポスターヨコ

⑨ ※クレジット不要：展覧会ポスタータテ

### 本プレスリリースについてのお問合せ先

高松市美術館 Tel: 087-823-1711, 087-823-1730 〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

展覧会担当(取材・質問等)：福田千恵 a160159@city.takamatsu.lg.jp

広報担当(画像等提供)：坂東美穂 a170044@city.takamatsu.lg.jp